

HP JetDirect プリントサーバ

HP JetDirect 外付プリントサーバ

300X, 500X, 170X, EX Plus

ハードウェア・インストール・
ガイド

ハードウェア・インストール・ガイド

HP JetDirect 外付プリントサーバ

©Copyright

Hewlett-Packard Company 1999.

All rights reserved.

著作権法で認められた場合を除き、書面による事前の許可なく複製、改作、翻訳することは禁じられています。

出版番号 5969-3472

1999年8月

該当製品:

HP J2591A, HP J3258B,
HP J3263A, HP J3264A, HP J3265A

商標クレジット

Microsoft[®], MS-DOS[®], Windows[™], Microsoft Windows NT[™] は、Microsoft Corporation の商標または米国での登録商標です。Novell[®] および NetWare[®] は、Novell Corporation の登録商標です。IBM LAN Server[®] は International Business Machines Corp. の登録商標です。Ethernet は Xerox Corporation の登録商標です。PostScript[™] は Adobe Systems, Incorporated の商標で、特定の管轄地区で登録されている場合があります。UNIX[®] は米国およびその他の国における登録商標で、X/Open Company Limited を通してのみライセンス許諾契約が得られます。

保証

本書の内容は、通告なしに変更することがあります。

Hewlett-Packard Company は、特定の目的に対する商品性および適合性の黙示的保証を含め、そのみに限らず、本資料に関する一切の保証を行いません。

Hewlett-Packard は本書中の誤りや、資料の提供、実行、使用に関連した、付随的または結果的な損害に対し、責任を負わないものとします。

お買い上げの HP 製品に適用される具体的な保証規定および交換部品は、最寄りの HP 販売サービス事務所または正規代理店で入手できます。

保証サービスの詳細については、本書の付録 C をご覧ください。

カスタマーサポート

HP JetDirect 300X, 500X, 170X, EX Plus, EX Plus3 外付プリントサーバの操作でお困りのときは、Hewlett-Packard 社のサポートサービスをご利用いただけます。

安全対策

本製品のインストールと使用前に、安全性に関する注意と説明をお読みください。



説明書参照マーク

製品にこのマークが付いている場合、説明書を参照して、装置に損傷が起きないようにしてください。

警告

警告傷害を受ける危険性を示しています。

注意

装置やデータの破損の危険性を示しています。

危険性を理解したうえで適切な措置を取るまでは、警告や注意の記載の先へは進まないでください。

点検 本製品の点検、調整、保守、修理などは、認定サービス員のみが行います。

電源 これらの製品には電源スイッチがありません。電源コードが AC アダプタがコンセントに差し込まれたときに、電源が入ります。コンセントは本装置の近くにあって、簡単に手を伸ばして素早く切断できるような位置のものをお使いください。

Hewlett-Packard Company
8000 Foothills Boulevard
Roseville, California
95747-6588

目次

1 製品概要

対応プリンタ、プロッタ、および HP オールインワン	
周辺機器	1-3
ネットワーク管理	1-3
ネットワーク構成	1-3
パッケージ内容と特徴	1-4
伝送メディア	1-6
ハードウェアの必要条件	1-7
LED	1-8
スイッチ (HP JetDirect 300X および 500X)	1-9

2 ハードウェアのインストール

ハードウェアのインストールの確認	2-3
構成ページ言語の選択	2-4
工場出荷時の設定にリセット	2-4

A 仕様

寸法	A-1
電源必要条件	A-2
設置環境	A-4
雑音	A-4
電磁気放出	A-4
安全性	A-4

B 法規関連情報

FCC 規制 (米国)	B-1
欧州共同体	B-1
適合性宣言	B-2
日本: VCCI クラス 1。	B-3

製品概要

このハードウェア・ガイドには、次の Hewlett-Packard プリントサーバが含まれます。

3ポート・プリントサーバ		1ポート・プリントサーバ	
HP JetDirect 500X	J3265A	HP JetDirect 170X	J3258B
HP JetDirect 500X	J3264A	HP JetDirect EX Plus	J2591A
		HP JetDirect 300X	J3263A

これらのプリントサーバは、毎秒最大 360 キロバイトの早さでプリンタにデータを送信します。これは多くの内蔵型プリントサーバと同様またはそれ以上の早さです。外付プリントサーバの場合、プリンタ、プロッタ、または HP オールインワン 周辺機器¹をネットワーク上の都合の良い場所に設置し、ネットワーク・プリンタのパフォーマンスおよび管理を向上させることで、ワークグループの機能が一層強化されます。

1ポート・プリントサーバは、プリンタ、プロッタ、または HP オールインワン 周辺機器 1 台をパラレルポートでネットワークに接続します。このプリントサーバは、複数のネットワーク・オペレーティング・システム(NOS)に対応する双方向高速パラレルポート(IEEE 1284 準拠)を 1 つ備えています(図 1.1)。

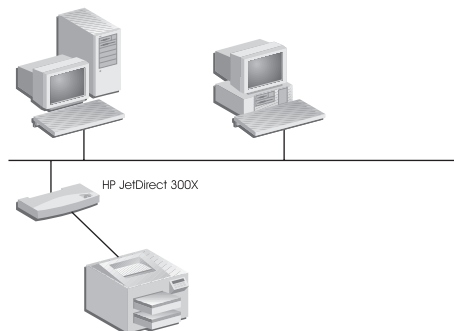


図 1-1 HP JetDirect 300X、170X、または EX Plus 外付プリントサーバを使って、周辺機器 1 台をネットワークに接続します。

1. J2591A は、HP オールインワン周辺機器のスキャン機能をサポートしていません。

HP JetDirect 300X は、10Base-T と 100Base-TX ネットワークに接続でき、HP JetDirect 170X は、10Base-T ネットワークに接続できます。HP JetDirect EX Plus は、10Base-T と 10Base2 ネットワークに接続できます。

HP JetDirect 3 ポート・プリントサーバには、複数のネットワーク・オペレーティング・システム (NOS) に対応する双方向高速パラレルポート (IEEE 1284 準拠) が 3 つ装備されています。各ポートは個別に動作するため、1 台でプリントサーバ 3 台に相当します (図 1.2)。

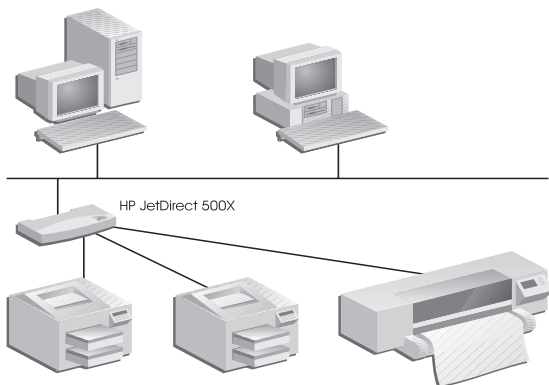


図 1-2 HP JetDirect 500X または EX Plus3 プリントサーバを使って、周辺機器を 3 台までネットワークに接続します。

HP JetDirect 500X には、10Base-T、100Base-TX、および 10Base2 ネットワーク (J3265A) 用と、Token Ring ネットワーク (J3264A) 用の 2 つのモデルがあります。500X は、プリンタ、プロッタ、または HP オールインワン周辺機器を 3 台までパラレルポートでネットワークに接続します。

対応プリンタ、プロッタ、および HP オールインワン周辺機器

HP JetDirect 外付プリントサーバは、HP やその他のメーカーのプリンタをはじめ、パラレルポートを装備したほぼすべてのプリンタ¹、プロッタ、および HP オールインワン周辺機器²に対応しています。シリアル・プリンタに接続するには、パラレル・シリアル変換用アダプタを使用してください。

ネットワーク管理

HP JetDirect 外付プリントサーバ は、SNMP (Simple Network Management Protocol) に対応しており、プリンタの管理やトラブルシューティングをリモートで行うことができます。また、標準 SNMP エージェントが常駐しているので、SNMP 対応のアプリケーションであればどれを使用しても、プリントサーバへのアクセスと管理が可能です。





HP JetDirect 外付プリントサーバに接続されている周辺機器は、ネットワーク上でインテリジェント・ノードとして現れ、SNMP/IPX および SNMP/IP プロトコルを使用する様々な診断ユーティリティからアクセスすることができます。これらのプリントサーバは、ネットワークの統計やエラーメッセージも収集するため、ネットワーク管理やトラブルシューティングに役立ちます。


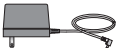

ネットワーク構成

HP JetDirect 300X、170X、および 500X プリントサーバには、Web サーバが組み込まれており、この Web サーバは、サポートされている Web ブラウザを使ってアクセスできます。詳細については、プリントサーバに付属の『クイック・スタート・ガイド』（印刷されたマニュアル）または付属の HP JetDirect CD-ROM に収録されている『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』を参照してください。

-
1. HP JetDirect プリントサーバは、GDI プリンタに対応していません。
 2. J3263A、J3264A、J3265A、および J3258B は、次の HP オールインワン周辺機器に対応しています：HP LaserJet 3150、HP OfficeJetPro シリーズ、および OfficeJet R40 と R60。

パッケージ内容と特徴

	<p>HP JetDirect 300X (J3263A):</p> <ul style="list-style-type: none">● 双方向パラレルポート (IEEE 1284)● ネットワークポート (Ethernet または高速 Ethernet): 10Base-T または 100Base-TX 用 RJ-45● テストボタン (プリントサーバ構成ページを送信)● 前面の 2 つの LED で LAN のアクティビティ/ステータスを表示● 背面の 2 つの LED で 10 Mbit/秒か 100 Mbit/秒を表示
	<p>HP JetDirect EX Plus (J2591A):</p> <ul style="list-style-type: none">● 双方向パラレルポート (IEEE 1284)● ネットワークポート (Ethernet): RJ-45 (10Base-T) または BNC (10Base2)● テストボタン (プリントサーバ構成ページを送信)● 前面の 2 つの LED で LAN のアクティビティ/ステータスを表示
	<p>HP JetDirect 170X (J3258B):</p> <ul style="list-style-type: none">● 双方向パラレルポート (IEEE 1284)● ネットワークポート (Ethernet): RJ-45 (10Base-T)● テストボタン (プリントサーバ構成ページを送信)● 前面の 2 つの LED で LAN のアクティビティ/ステータスを表示
	<p>HP JetDirect 500X (J3265A, J3264A):</p> <ul style="list-style-type: none">● 双方向パラレルポート (IEEE 1284) 3 つ● ネットワークポート : J3265A (Ethernet): RJ-45 (10Base-T, 100Base-TX) および BNC (10Base2) J3264A (Token Ring): DB9 (シールド付きツイストペア) および RJ-45 (シールドなしツイストペア)● テストボタン (プリントサーバ構成ページをポート 1 に送信)● 前面の 2 つの LED で LAN のアクティビティ/ステータスを表示● J3265A: 背面の 2 つの LED で 10 Mbit/秒か 100 Mbit/秒を表示● J3264A: 4 または 16 Mbit/秒用のスイッチ

	<p>HP JetDirect クイック・スタート・ガイド: すべての外付プリントサーバに付属。Novell または Microsoft NOS 用プリントサーバのインストールや構成の方法を説明。(その他の NOS の場合、HP JetDirect CD-ROM に含まれているユーザー・ガイドを参照してください。)</p>
	<p>電源モジュール: すべての外付プリントサーバに付属:HP JetDirect 外付プリントサーバに電力を供給。</p>
	<p>HP JetDirect CD-ROM: すべての外付プリントサーバに付属: プリントサーバをネットワークプリント用に構成するソフトウェア、オンライン・ソフトウェアやハードウェア・マニュアルおよび製品ドキュメントを収録。(CD ソフトウェアはリリース時では最も新しいものですが、さらに新しいバージョンがあるかどうかは http://www.hp.com/cposupport/ で確認してください。)</p>

伝送メディア

IEEE 802.3 Ethernet	10Base2	BNC コネクタ付きの細径ケーブル
IEEE 802.3 Ethernet	10Base-T	RJ-45 コネクタ付き、カテゴリ 3、4、または 5 のシールドなしツイストペア・ケーブル (4 ペア) *
IEEE 802.3 高速 Ethernet	100Base-TX	伝送速度 10 Mbit/秒または 100 Mbit/秒用、RJ-45 コネクタ付きカテゴリ 5 のシールドなしツイストペア・ケーブル (4 ペア)
IEEE 802.5 Token Ring	9 ピン D コネクタ付き、シールド付きツイストペア・ケーブル (伝送速度 4 Mbit/秒または 16 Mbit/秒)	
IEEE 802.5 Token Ring	RJ-45 コネクタ付き、シールドなしツイストペア・ケーブル、4 ペア (伝送速度 4 Mbit/秒または 16 Mbit/秒)	
*10Base-T では、リンクビート (リンクのテスト・パルス) 信号をサポートする 10Base-T LAN ハブ装置またはスイッチ装置のみで、プリントサーバの使用が可能。		

ハードウェアの必要条件

HP JetDirect 300X	J3263A (Ethernet 10Base-T または 100Base-TX)
HP JetDirect 170X	J3258B (Ethernet 10Base-T)
HP JetDirect EX Plus	J2591A (Ethernet 10Base-T または 10Base2)
HP JetDirect 500X	J3265A (Ethernet 10Base-T, 100Base-TX, または 10Base2)
	J3264A (Token Ring): DB9 (シールド付きツイストペア) または RJ-45 (シールドなしツイストペア)
プリンタ、プロッタ、 またはHP オールインワン 周辺機器	双方向パラレルポート (IEEE 1284) (または シリアルポート用パラレル・シリアル 変換用アダプタ)
推奨 HP ケーブルと 部品番号	2 メートルの A-to-B パラレル・ケーブル (C2950A)
	3 メートルの A-to-B パラレル・ケーブル (C2951A)
	3 メートルの A-to-C パラレル・ケーブル (C2946A)
	10 メートルの A-to-C パラレル・ケーブル (C2947A)
電源モジュール (付属)	国別の電源モジュールについては付録 A を参照

LED

プリントサーバの前面上部に、ステータスおよび LAN のアクティビティを表示する LED があります。

ステータス LED	アクティビティ LED	プリントサーバの状態
オフ	オフ	電源が入っていない
オン	オフ	プリントサーバは稼動状態で、LAN のアクティビティが検知されていない
オン	点滅	プリントサーバは稼動状態で、LAN のアクティビティが検知されている
オフ	オン（常時点灯）	セルフテストまたは作動中に、障害に遭遇
点滅	オフ	以下のいずれかの状況に遭遇 <ul style="list-style-type: none">セルフテストを実行中構成されていないネットワークに接続できない
オン	オン	プリントサーバは稼動状態で、多量の LAN アクティビティが検知されている

ステータス LED と LAN アクティビティ LED の間にあるテストボタンは、構成ページの印刷に使用します。詳細については第 2 章を参照してください。

HP JetDirect 300X (J3263A) および 500X (J3265A) のプリントサーバの背面には、使用伝送速度 (10 Mbit/秒 か 100 Mbit/秒) を示す LED があります (図 1.3)。(これは 10Base-T および 100Base-TX のネットワークのみに関係するものです。)

10 (左) LED	100 (右) LED	プリントサーバの状態
オフ	オフ	リンクが確立されていない
オン	オフ	リンクが 10 Mbit/秒で確立されている
オフ	オン	リンクが 100 Mbit/秒で確立されている

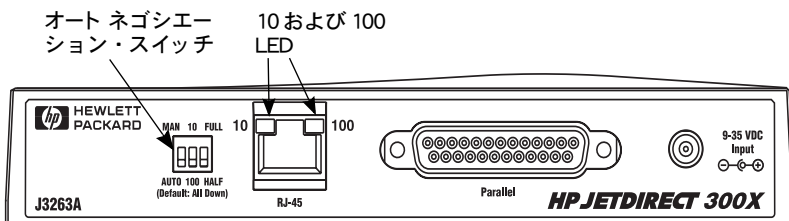


図 1-3 HP JetDirect 300X プリントサーバの背面 (HP JetDirect 500X でも、同様に LED は RJ-45 ポートのそばに付いています)。

スイッチ (HP JetDirect 300X および 500X)

HP JetDirect 300X および 500X プリントサーバには、構成スイッチがあります。これはプリントサーバがネットワークへのリンクに失敗したときにのみ使用します。通常のインストールでは、スイッチ 3 つとも出荷時の標準設定である下位置を変更する必要がありません。ただし、これらのスイッチは 10Base-T および 100Base-TX ネットワークにのみ適応します。

最初のスイッチが「自動」に設定されていると、他の 2 つのスイッチの設定は無視されます。サーバは接続されているスイッチやハブ装置と自動的にネゴシエーションを行い、リンク速度とデュプレックスの設定を行います。オートネゴシエーションをしない装置に対して、このプリントサーバは、ネットワークのリンク速度を検知して、半デュプレックスモードに設定します。

ほとんどの場合は不要ですが、スイッチやハブのデュプレックス設定と速度が定かに確認できる場合に限り、スイッチを下表のように配置して設定を直接制御できます。

自動スイッチの設定	速度スイッチの設定	デュプレックススイッチの設定	設定内容
自動 (下)	いずれかの位置(デフォルト=下)	いずれかの位置(デフォルト=下)	オートネゴシエーション (出荷時のデフォルト)
手動 (上)	10 (上)	半二重 (下)	10Base-T 半二重
手動 (上)	100 (下)	半二重 (下)	100Base-TX 半二重
手動 (上)	10 (上)	全二重 (上)	10Base-T 全二重
手動 (上)	100 (下)	全二重 (上)	100Base-TX 全二重

注記

自動モードでは、RJ-45 コネクタ部の LED を確認することで、使用されているネットワークの速度がわかります。1-8 ページを参照してください。

ハードウェアのインストール

HP JetDirect 外付プリントサーバをインストールするには、以下の操作を行う必要があります。

- プリンタの平行ポートが正常に働くことを確認する。
- プリントサーバをネットワークとプリンタに接続してからプリントサーバをプラグに接続する。
- プリントサーバから構成ページを出力する。

プリントサーバをインストール後、構成作業に移ります。構成の詳細については、プリントサーバ付属の『クイック・スタート・ガイド』（Novell または Microsoft NOS の場合）または HP JetDirect CD-ROM の『HP JetDirect ソフトウェア・インストール・ガイド』を参照してください。

以下の説明に従って、HP JetDirect 外付プリントサーバをインストールします。（ここでは「プリンタ」とは、プリントサーバに接続する周辺機器すべてを指しています。）

1. 次のいずれかの操作を行って、プリンタが正常に動作するかを確認します。
 - プリントサーバに接続しようとしている各プリンタに平行ポート経由でデータを送信する。
 - プリンタのセルフテストページを印刷する（方法についてはプリンタのマニュアルを参照してください）。
2. 各プリンタの電源を切ります。
3. Token Ring 用プリントサーバ (J3264A) の場合は、データ転送速度スイッチを適切な方に設定します (4 Mbit/秒または 16 Mbit/秒) (図 2.1)。設定はペンか似たようなもので、スイッチを上 (16 Mbit/秒) か下 (4 Mbit/秒) にスライドします。

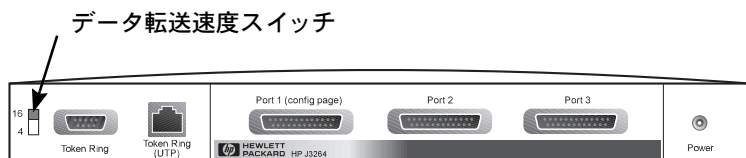


図 2-1 J3264A の Token Ring データ転送速度スイッチを 16 Mbit/秒に設定

4. 300X および 500X プリントサーバ (J3263A または J3265A) では、オートネゴシエーション・スイッチがデフォルト位置 (すべて下) であることを確認します (その他のオプションについては、1-9 ページを参照してください)。

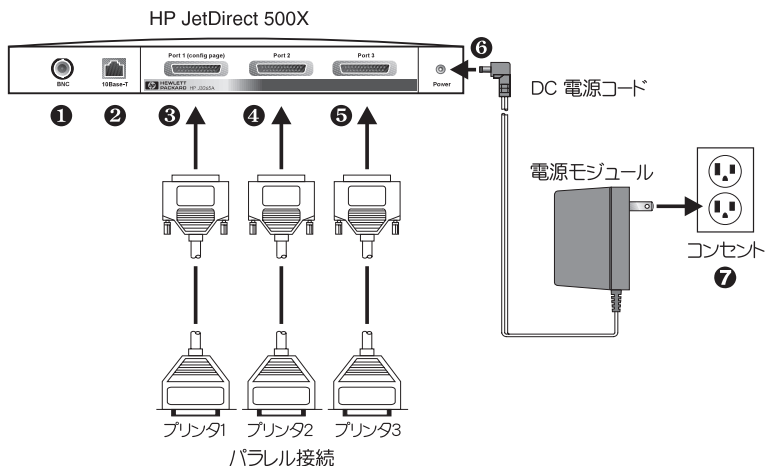


図 2-2 米国の電源モジュールを使った HP JetDirect J3265A プリントサーバのハードウェア接続

注記

以下の手順にある丸で囲まれた番号は、図 2.2 の番号を指します。HP JetDirect 300X、170X、および EX Plus にはプリンタポート ③ が 1 つあります。HP JetDirect 500X Token Ring および 300X 用には BNC ① ポートはありません。HP JetDirect 500X および 300X では、RJ-45 コネクタ ② は、10- または 100 Mbit/ 秒のいずれかに使用されます。JetDirect 170X および EX Plus3 用には BNC ポート ① はありません。

5. プリントサーバをネットワーク ① か ② に接続します。
6. プリントサーバをプリンタ ③、④、および ⑤ に接続します。

500X にプリンタを 1 台のみ接続する場合は、ポート 1 ③ に接続することをお勧めします。

DLC/LLC ネットワークプロトコルをご使用の場合は、プリンタをポート 1 に接続する必要があります (DLC/LLC プロトコルはポート 1 でしかサポートされていません)。

7. 電源モジュールのジャックをプリントサーバの背面の電源用コネクタ ⑥ に差し込みます。
8. 電源モジュール本体をコンセント ⑦ に差し込みます。電源スイッチはなく、差し込むだけでプリントサーバはオンとなります。
9. プリントサーバ前面の LED を確認します。ステータス LED は緑色で、点灯状態か、点滅しています。

内部セルフテストに失敗した場合は、アクティビティ LED はオンとなり、ステータス LED はオフとなります。トラブルシューティング情報については、プリントサーバに付属のソフトウェア・ガイドの「トラブルシューティング」の章を参照してください。

10. 10 秒待ってください。10Base-T や 100Base-TX ネットワークについて、背面の 10 用 LED と 100 用 LED を調べ、正しい LED が点灯していることを確認します。1-8 ページを参照してください。
11. プリンタの電源を入れて、印刷を開始します。

ハードウェアのインストールの確認

HP JetDirect 外付プリントサーバのインストールを確認するには、構成ページを作成します。このページはプリントサーバのポート 1 から作成されます。

構成ページを出力するには、以下の手順に従ってください。

1. プリントサーバのテストボタンを押して放すと、構成ページが印刷されます。
2. 構成ページに I/O CARD READY というメッセージが表示されたら、ハードウェアが正しくインストールされたことを示します。(表示されない場合は、HP JetDirect CD-ROM の『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』の「トラブルシューティング」の章を参照してください。)

ソフトウェアを構成する際には、この構成ページを参照してください。構成ページのサンプルについては、HP JetDirect CD-ROM の『HP JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』の「トラブルシューティング」の章を参照してください。

構成ページ言語の選択

HP JetDirect 外付プリントサーバの構成ページは、ポート 1 に接続されているプリンタに送られます。プリンタ記述言語は、最初のプリンタへの電源投入時およびコールドリセットの後に毎回自動検出されます。

検出されるプリンタ記述言語を変更する場合は、LED およびテストボタンを使用して構成ページの PDL を選択します。テストボタンを 3 秒間押し続けると、次の表に示されるように、LED は 4 つの構成を順に移動し始めます。

目的のページ記述言語が表示されたところでテストボタンを放します。これで構成ページが印刷されます。

ページ記述言語	ステータス LED	アクティビティ LED
HP PCL(デフォルト)	オフ	オフ
ASCII	オフ	オン
Postscript	オン	オフ
HP-GL/2	オン	オン

最初にテストボタンを押したとき、ステータス LED とアクティビティ LED は 3 ~ 4 秒間オンとなります。それから、いったん消えて、ページ記述言語の間を順に移動する状態であることを示します。

工場出荷時の設定にリセット

HP JetDirect 外付プリントサーバは一度構成すると、手動でリセットしない限り、その設定がメモリに記憶されます。

(構成設定をリセットしても、ファームウェアには影響しません。)

構成設定を工場出荷時の設定に戻すには、以下の手順に従ってください。

1. 電源モジュールのコードをプリントサーバから抜きます。
2. プリントサーバのテストボタンを押しながら、電源モジュールをプリントサーバに再び接続し、そのまま 5 秒間テストボタンを押し続けます。これでこれまでの設定がすべて消去されます。

仕様

寸法

製品番号	幅	高さ	奥行き *	重さ
J2591A	178 mm (7.0 in.)	31 mm (1.2 in.)	124 mm (4.9 in.)	269 g (0.59 lbs.)
J3263A	178 mm (7.0 in.)	31 mm (1.2 in.)	112 mm (4.4 in.)	241 g (0.53 lbs.)
J3264A	280 mm (11 in.)	31 mm (1.2 in.)	127mm (5.0 in.)	454 g (1 lb.)
J3265A	280 mm (11 in.)	31 mm (1.2 in.)	141 mm (5.6 in.)	440 g (0.97 lbs.)
J3258B	180 mm (7.09 in.)	33 mm (1.3 in.)	115 mm (4.53 in.)	224 g (0.49 lbs.)

* 測定には、コネクタ、レッグなどの突起物すべてが含まれます。

電源必要条件

J3264A および J3265A 用電源モジュール			
注記：1つの国 / 地域に2つの部品が記載されている場合は、どちらでも使用可能です。			
国	部品番号	入力定格	出力定格
オーストラリア、 ニュージーランド、 アルゼンチン	9100-5172	230-240VAC 50 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3358	230-240VAC 50 Hz	13 VDC @800 ma
中国	0950-2808	230-240VAC 50 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3347	230-240VAC 50 Hz	13 VDC @800 ma
ヨーロッパ	9100-5166	220-240V 50 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3349	220-240V 50 Hz	13 VDC @800 ma
日本	9100-5169	90-110V 50/60 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3352	90-110V 50/60 Hz	13 VDC @800 ma
韓国	9100-5168	220-240V 50 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3351	220-240V 50 Hz	13 VDC @800 ma
南アフリカ、インド	9100-5171	220-250V 50 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3354	220-250V 50 Hz	13 VDC @800 ma
英国、シンガポール、 アイルランド、香港	9100-5167	220-240V 50 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3350	220-240V 50 Hz	13 VDC @800 ma
米国、カナダ、中南米、 台湾	9100-5165	110-127V 60 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3348	110-127V 60 Hz	13 VDC @800 ma

J2591A, J3263A および J3258B 用電源モジュール

注記: 1つの国 / 地域に 2つの部品が記載されている場合は、どちらでも使用可能です。

国	部品番号	入力定格	出力定格
オーストラリア、 ニュージーランド、ア ルゼンチン	0950-3172	230-240VAC 50 Hz	13 VDC @300 ma
	9100-5172	230-240VAC 50 Hz	13 VDC @625 ma
中国	0950-2806	230-240VAC 50 Hz	13 VDC @300 ma
	0950-2808	230-240VAC 50 Hz	13 VDC @625 ma
ヨーロッパ	0950-3170	220-240V 50 Hz	13 VDC @300 ma
	9100-5166	220-240V 50 Hz	13 VDC @625 ma
日本	0950-3173	90-110V 50/60 Hz	13 VDC @300 ma
	9100-5169	90-110V 50/60 Hz	13 VDC @625 ma
韓国	9100-5168	220-240V 50 Hz	13 VDC @625 ma
南アフリカ、インド	9100-5171	220-250V 50 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3171	220-240V 50 Hz	13 VDC @300 ma
英国、シンガポール、 アイルランド、香港	9100-5167	220-240V 50 Hz	13 VDC @625 ma
	0950-3169	110-127VAC 60 Hz	13 VDC @300 ma
米国、カナダ、中南米、 台湾	9100-5165	110-127V 60 Hz	13 VDC @625 ma

A

設置環境

	動作時	非動作時
気温	0°C ~ 55°C (32°F ~ 131°F)	-40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F)
相対湿度	40°C 時 15% ~ 95% (104°F)、結露なし	65°C 時 90% (149°F)
標高	4.6 km (@15,000 ft.)	4.6 km (@15,000 ft.)

雑音

適用外

電磁気放出

FCC パート 15 クラス A (米国)、ICES-003 (カナダ)、VCCI クラス 1 (日本)、CISPR-22/EN55022 クラス A、CNS 13438 (台湾)、AS/NZS 3548 (オーストラリア、ニュージーランド)、GOST 29216 (ロシア)

注記

EU 規制に対する適合性については、付録 B の「適合性宣言」を参照してください。

安全性

以下に準拠した製品です。

IEC 950: (1991)+A1,A2,A3,A4/EN60950 (1992)+A1,A2,A3,A4

UL 1950

CSA 950

NOM-019-SCFI-1994、NOM-001-SCFI-1993

法規関連情報

FCC 規制 (米国)

この装置は検査の結果、FCC 規制のパート 15 に基づくクラス A デジタル装置の各規制値に準拠することが証明されています。これらの規制値は、該当する装置が商業地域で操作される際の電波妨害を防止する目的で定められています。本装置は、電磁波を発生、使用しており、放出の可能性があります。説明書どおりにインストール、使用されないと、無線通信の妨害を引き起こすことがあります。住宅地域での使用は電波妨害を引き起こす可能性が大きく、そのような場合、障害を取り除く費用は使用者の負担となります。

FCC 規制パート 15.21 に基づき、Hewlett-Packard 社の明示的承認なしに本装置を変更したり修正したりすると、電波妨害を引き起こすことがあり、FCC による本装置の使用許可が無効になることがあります。

本製品を FCC レベル B 製品に接続すると、FCC 規則および規制に定義されている FCC レベル A 複合システムとなります。

米国連邦通信委員会 (FCC) では、『Interference Handbook』(1986 年刊)の表題で電波妨害に関するハンドブックを用意しており、参考となり得ます。この本 (在庫番号 004-000-004505-7) は、Superintendent of Documents, U.S. Government Printing Office, Washington, D.C. 20402 から入手可能です。

欧州共同体


本装置は CISPR22/EN55022 クラス A に準拠しています。

注記

これはクラス A 製品です。住宅地域では電波妨害を起こす可能性があります。その場合、使用者が適切な処置を講ずる必要があります。

適合性宣言

以下の宣言は ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に準拠しています。製品名、製造者名、住所、欧州共同体で認められた適用される仕様が記載されています。

DECLARATION OF CONFORMITY according to ISO/IEC Guide 22 and EN45014	
Manufacturer's Name:	Hewlett-Packard Company
Manufacturer's Address:	8000 Foothills Blvd. Roseville, CA 95747-5677 U.S.A.
declares that the product:	
Product Name:	HP JetDirect 300X, 500X, 170X, Ex Plus
Model Number:	J3263A, J3265A, J3264A, J3258B, J2591A
conforms to the following Product Specifications:	
Safety:	EN60950 (1992) +A1,A2,A3,A4,AII / IEC 950 (1991) +A1,A2,A3,A4 EN60825-1 (1994) / IEC 825-1 (1993), Class 1 GB 4943 (1995)
EMC:	EN 55022 (1994) +A1,A2 / CISPR-22 (1993) +A1,A2 Class A GB 9254 (1988) EN 55024 (1998) IEC 61000-4-2 (1995); EN 61000-4-2 (1995) IEC 61000-4-3 (1995); EN 61000-4-3 (1996) IEC 61000-4-4 (1995); EN 61000-4-4 (1995)
Supplementary Information:	
The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 73/23/EEC and the EMC Directive 89/336/EEC and carries the CE marking accordingly.	
Tested with Hewlett-Packard Co. products only.	
Roseville, May 17, 1999	
	
Grant Marten, Product Regulations Manager	
European Contact: Your local Hewlett-Packard Sales and Service Office or Hewlett-Packard GmbH, Department TRE, Herrenberger Strasse 130, D-71034 Böblingen (FAX:+49-7031-14-3143).	

日本：VCCI クラス 1。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。



Copyright © 1999
Hewlett-Packard Company
1999年8月シンガポールにて印刷

マニュアル・パーツ番号
5969-3472

